

令和4年12月近江八幡市教育委員会定例会（要旨）

1. 開催日時 令和4年12月21日（水） 午前9時30分～10時40分

2. 開催場所 近江八幡市文化会館2階会議室2

3. 出席委員

教育長	大喜多 悦子
教育長職務代理者	久家 昌代
委員	安倍 映子
委員	西田 佳成
委員	大更 秀尚

4. 事務局出席者

教育部長	西川 仁司
教育総務課長	岡村 祥子
教育部次長兼学校教育課長	森 茂次
学校教育課参事	川端 哲巳
生涯学習課長	東 繁
学校給食センター長	森村 肇
教育部次長兼近江八幡市立図書館長	奥村 恭代
国スポ・障スポ推進課長	森野 克彦
幼児課長	畑 明宏
教育総務課副主幹	田村 俊幸

5. 会議を傍聴した者 0人

6. 会議次第

【議案】

○議第43号 令和5年度から使用する中学校特別支援学級教科用図書の新採択につき議決を求めることについて

【協議事項】

○第2期近江八幡市立図書館サービス基本計画（素案）について

【報告事項】

- 12月議会における質問に対する回答等について
- 成人式～はたちのつどい～について
- 近江八幡図書館LED工事による休館及び移動図書館車の稼働について
- 安土図書館蔵書点検期間の変更について
- 令和5年度図書館休館日について

7. 議事の経過

(1) 開会(日程確認)

- ・教育長が12月定例会の開会を宣言
- ・出席委員定数の確認
- ・日程について 承認

(2) 会議録の承認

- 11月定例会の会議録 承認

(3) 教育長挨拶および報告

今年もあと数日となり、慌ただしくなってきた。学校では明後日に終業式を迎える。現在も新型コロナウイルス感染症の影響により学級閉鎖を行っている学校もあるように、コロナ感染は続いており、学校も対応を続けている。イベントベースサーベランス事業やPCR検査も実施している。2学期は、子どもたちに大きな事故や問題はなかったが、不登校の子ども数の増加や中学校での暴力行為が増加しているなど、コロナが特に思春期の子どもに与える影響は計ることができないと思っている。昨日もいじめ問題専門委員会の臨床心理士の先生が話をされていたが、思春期前半となる小学校高学年から中学校の子どもたちについては、コロナの状況は特に影響を大きく与えているということであった。近江八幡市の子どもたちにも何らかの影響があるであろうと感じている。今後も子どもたちの様子や状況を見届けながら、本人や保護者、家庭への支援を続けていきたいと思っている。1月の管理職研修会では子ども理解と保護者支援というテーマとなっている。県のSSW(スクール・ソーシャル・ワーカー)のSV(スーパーバイザー)にも来ていただき、指導助言をしていただく。また、校長先生や教頭先生の中から3名にレポート提案をしていただき、研究を深めたいと考えている。

先日、岡山紫雲こどもみらい園の参観を行った。ゆっくり参観させていただき、良かったと思う。いろいろ課題を感じた方もおられると思うので、今後は懇談の場をもてればと考えている。

昨日はいじめ問題専門委員会があった。近江八幡市としていじめに対する取組、いじめの早期発見について、どのようにしていけばよいのかを話し合い、アドバイスをいただいているところである。近江八幡市ではいじめの発見は保護者や本人によるも

のが多く、教員によるものが多いという状況にはなっていない。その辺りにどのような問題があるのか、課題が潜んでいるかもしれないということで考えていくという状況になっている。

土曜日には甲賀市に行き、甲賀市夢の学習事業を見させていただいた。中央公民館に多くの方が参加されている。平成28年に開始されたNPOを中心とした事業である。色々な形があるということをおぼせていただいた。今後本市に沿った形で考えていく必要があると感じた。

また、図書館を使った調べるコンクールを本年も実施させていただき、表彰式を開催した。昨年はコロナにより開催できなかったが、開催させていただくと本人や保護者に大変喜んでいただけた。

昨日、野馬追の里健康マラソンの報告会があった。マラソンのこと、東日本大震災の状況や復興の様子などを勉強してこられた。

12月は議会があった。問題になっていたのは、不登校児童生徒への支援についてであった。校内フリースクールのことや校外のフリースクールに対する授業料支援についての質問があった。他には長引くコロナに関することや部活動の地域移行に関することについての質問があった。

(4) 議事

◆議第43号 令和5年度から使用する中学校特別支援学級教科用図書の採択につき議決を求めることについて

【事務局説明…学校教育課】

令和4年8月の定例教育委員会において採択していただいた、令和5年度から使用する中学校特別支援学級教科用図書の一部が供給不能となった。調査研究を再度行い、変更することとなった。この度供給不能となったのは「21世紀こども百科 歴史館(増補版)」と「読んで見て楽しむ世界地図帳」の2冊。8月の時点では出版社に供給可能であることを確認した上で採択していただいたが、12月の通知により「21世紀こども百科 歴史館(増補版)」と「読んで見て楽しむ世界地図帳」の2冊が供給不能となっていることが判明した。この事態を受け、中学校特別支援学級用図書の調査研究部長を中心に調査研究を行っていただき、2点の教科用図書を選んでいただいた。その後、書面で協議会を開催し、選定したことから採択していただきたい。今回採択していただきたい教科用図書は「学習漫画 日本の歴史できごと辞典」と「楽しく学んで力がつく!こども世界地図」の2冊。

「学習漫画 日本の歴史できごと辞典」は、①歴史の大きな流れを各時代の特色を踏まえて学ぶことができるようになっており、学習指導要領に沿ったものになっている。②大津京、壬申の乱、紫香楽の宮など滋賀県ゆかりの出来事が多く、郷土学習を進めることができる。という調査結果となっている。

「楽しく学んで力がつく！こども世界地図」は、①世界各地の人々の暮らし、自然や産業などの地域の特徴が示されており、学習指導要領に沿ったものとなっている。②挿絵や写真を豊富に掲載し、障がいの状況や発達段階に即して指導できる内容となっている。と報告があった。

以上のことから、滋賀県教科用図書第3採択地区協議会では、この2冊を令和5年度使用中学校特別支援学級教科用図書として選定された。

【質 疑】

○安倍委員

8月に供給不能はないということを確認しながら採択をさせていただいた。この短期間で供給不能になり、数日で今回の図書を決めないといけないという事態になった。子どもたちが使用する教科書が軽視されていると感じる。このように、12月に供給不能が判明してから数日で選定しないといけない事態を回避するためには、もう1冊図書を決めておく必要があるのではないかと感じている。

○学校教育課

小学校では複数採択するようになってきていることから、協議会に伝え、次年度から改善できるようにする。

次年度は近江八幡市が事務局になる。次年度は小学校の教科用図書の採択があり、非常にボリュームはあるが、子どもたちの発達段階にも様々な課題があることから、一般図書も複数あった方が良く感じている。時間はかかるかもしれないが、小学校の教科書採択と併せて、一般図書の見直しを進めていきたい。

○教育長

小学校が複数採択になり、今年中学校が出てきたときに1冊だけだった。昨年度の引き継ぎがきちんと伝わっているのかということを確認した。小学校は昨年頑張ってもらってきたが、中学校は国語だけだった。社会は3分野に分かれているので、一見すると3冊あるように見えるが実際は1冊ずつしかない。美術と器楽についても1冊ずつしかないので、同じ事態がこれからもあり得ると思う。事務局としてきちんと伝えていただきたい。

○安倍委員

複数選ぶということの規定の中に入れていただきたい。

○教育長

複数になるように採択していただきたい。

○学校教育課

小学校や中学校の教科書採択ではない年が2年間あることから、そこで一般図書を充実させるというのが一番スムーズにいける。

○安倍委員

1冊しか採択していないのは第3地区だけか。他の地区はどうなっているの

か。

○学校教育課

2年前に同じことが起こったので、他の地区を確認していると複数採択しているところと、1冊ずつのところの2つあった。その際に、第3地区でも複数あれば良いということで進めてきたが徹底できていなかった。現在も1冊しか採択していない地区もある。

○教育長

次年度は小学校の教科書採択だが、特別支援学級の一般図書もできる範囲で複数になるように進めてもらいたい。

○西田委員

採択後に各出版社に対して必要十分な数を先に確保しておいてもらうということとはできないのか。

○学校教育課

出版社に本はある。廃版になっているわけではない。教科書は全国どこでも手に入るという前提があるので、文部科学省がそこまでの量はないと判断している。出版社に電話してもあると答えるケースがこれまでも多かった。

○西田委員

出版社が供給不能と言っているわけではなく、文部科学省が行き渡らないので供給不能と言っているということか。

○大更委員

誰もが必要というときに供給できるのかという部分で判断されている。

○学校教育課

教科書は、どこでも、誰でも手に入るものという前提があり、全国にそれだけ行き渡る数はないと文部科学省が判断していると思われる。

○教育長

新たな図書で足りない部分はあるが、指導する先生の補助指導等を考えながら選んでもらわないといけないと思う。また、協議会から県に伝えていただき、県から文部科学省に伝えていただきたい。

【採 決】

令和5年度から使用する中学校特別支援学級教科用図書の採択につき議決を求め
ることについて 可決

●協議事項

◎第2期近江八幡市立図書館サービス基本計画（素案）について

【事務局報告…図書館】

第2期近江八幡市立図書館サービス基本計画について、ご意見を伺いたいと

考えている。第2回近江八幡市立図書館協議会において、基本計画について協議をしていただいた。この協議会の会議録やサービス10カ年点検評価報告書を参考に意見をいただきたい。いただいた意見については、基本計画に反映するように考えているが、出された意見の内容によっては盛り込めない、既に記述している内容に包括できるなど、事務局で検討する。提出いただいたご意見とパブリックコメントの意見をまとめて2月教育委員会定例会で報告させていただく。

【質 疑】

○大更委員

図書館ボランティアという記載があるが、現状としてたくさんの方がボランティアとして活動されているのか。

○図書館

図書館ボランティアのうち、個人としては趣味ボランティアが約30名程度おられる。毎週、来ていただける日に来ていただき、本の修理、カバー、折り紙など協力していただいている。おはなし研究会、読書連絡会等の団体としても登録されている。

○安倍委員

「教育振興基本計画に基づく」とあるが、「教育振興基本計画」を上位法と考えるのか、「教育大綱」がそうではないのか。

○図書館

教育振興基本計画に基づいて図書館業務を行っている。

○教育長

今後の重点取組を定められているが、特に武佐学区への読書支援についてはこれまで頑張ってきたと思っている。就学前施設の子どもたちを中心にしてこられたが、それが小学校に繋がっていけばと思っている。小学校での課題もあるが、その部分も考えていただく必要がある。重点取組としては2つ考えられており、「就学前読書環境整備」について、もう少し工夫していただければと感じる。今後5年間でもう少し重層的に考える必要があるのではないかと思う。

●報告事項

◎12月議会における質問に対する回答等について

【事務局報告…教育総務課】

資料に基づき報告。

12名の議員から大項目で15問の質問があった。不登校について2名の議員から、コロナ感染についても2名の議員から質問があった。詳細については資料の確認をお願いする。

【意見】

特になし

◎成人式～はたちのつどい～について

【事務局報告…生涯学習課】

資料に基づき報告。

期日は令和5年1月8日（日）、場所は近江八幡市文化会館大ホールで開催する。今年度も2部開催を予定している。第1部は12時30分開会で八幡東中学校区在住者と安土中学校区在住者、第2部は15時30分開会で八幡中学校区在住者と八幡西中学校区在住者となる。日程は、受付を1部は12時から、2部は15時から。内容については、記念式典を15分、成人式実行委員会企画を15分の計30分の開催を予定。成人式実行委員10名にこれまでに実行委員会を5回開催していただいた。明日最終の実行委員会を開催する。対象者は20歳の方になる。来賓については、コロナ禍以前は市議会議員に案内し、壇上に上がっていただいていたが、コロナ禍においては会場での参加で案内している。参加者のコロナ対策については、事前に送付している参加票へ連絡先の記入と提出をお願いしている。また、入場時の検温、マスク着用、アルコールによる手指消毒、入退場時のソーシャルディスタンスの確保、速やかな入退場、会場の換気を行い、実施を考えている。昨年の参加率は7～8割程度。

【意見】

○教育長

昨年度も混乱はなかったのか。

○生涯学習課

退場時に動きが鈍かった部分はあったが大きな混乱はなかった。

◎近江八幡図書館LED工事による休館及び移動図書館車の稼働について

【事務局報告…図書館】

資料に基づき報告。

現在、近江八幡図書館においてLED工事を行っているが、1月23日（月）から2月13日（月）まで休館する。LED工事は休館日に実施しているが、今回はエントランスホールと吹き抜け部分の工事であり、足場を組んでもらうこと、また西側駐車場の地中にある回線工事を行うため駐車場が使用できなくなることから、利用者の安全確保を考え、当該工事期間中は全面的に休館する。休館中の1月23日（月）から1月30日（月）までは蔵書点検を実施する予定。通常は左義長祭りに併せて休館し、蔵書点検を行っていたが、今回はこの休館中に前倒しで実施する。ただし、左義長祭り期間は駐車場が混雑、混乱することから従来通り休館したい。また2月4、5、11、12日の休館中の土日は午前1

0時から午後3時半まで移動図書館車を東側駐車場で配車し、貸出を実施したいと考えている。

【意見】

特になし

◎安土図書館蔵書点検期間の変更について

【事務局報告…図書館】

資料に基づき報告。

安土図書館蔵書点検期間を2月14日(火)から2月23日(木)までの10日間とする。当初は2月17日(金)までの4日間としていたが、蔵書点検の他に電気工事、床清掃をこの時期に一緒に行うこととなったことから10日間とさせていただいた。

【意見】

特になし

◎令和5年度図書館休館日について

【事務局報告…図書館】

資料に基づき報告。

通常、近江八幡館は月曜日と祝日の翌日、安土館は火曜日を休館日と定めているが、主な変更点として2点ある。

①ゴールデンウィーク 市役所は4月29日、30日と5月3日から7日までの5連休で、安土館は5月2日から5日までの4連休としている。近江八幡館は5月1日のみが休みとなっていることから、5月3日から6日までを4連休としたい。ゴールデンウィークは駐車場を観光客が利用し、図書館利用者が利用できず苦情が多く、近年休館としていることから本年も同様としたい。

②6月5日(月)と令和6年1月15日(月)については、近江八幡館に加え、安土館も休館とし、システムメンテナンスを実施したいと考えている。

【意見】

特になし

◎軽自動車改造型移動図書館車デザイン及び名称について

【事務局報告…図書館】

資料に基づき報告。

令和5年度から稼働予定の軽自動車改造型移動図書館車の名称について、「はちっこぶっく号ミニ」としたい。近江八幡館の移動図書館車は「はちっこぶっく

号」であり、小さい移動図書館車は幼い子どもにも分かりやすいように「はちっこぶっく号ミニ」としたい。デザイン画については、「はちっこぶっく号」と同様にはやしますみ先生にお願いした。就学前施設へ巡回することから、この車のコンセプト、「ふるさとの自然に目を向けながら、読書への興味を育んでもらう」をふるさとに生息する生きものたちが本を借りる様子で、より分かりやすく表現していただいた。車の背面に蜂が本を借りている様子が描かれているが、子どもたちがこの車を見たときに「はちっこぶっく号」だと分かるように描かれている。また、移動図書館車「はちっこぶっく号ミニ」における就学前の読書普及計画（案）を作成した。更なる読書普及を図るということを趣旨としている。市内の0～6歳児の一人当たりの貸出冊数と巡回先の学区の0～6歳児の一人当たりの貸出冊数を評価指数としたいと考えている。巡回先の就学前施設の考え方としては、①図書館より遠い地域に位置している、②現在、はちっこぶっく号で巡回していない施設又はコミュニティセンターでの利用ができてにくい施設、③利用定員が100人以上、④施設内に移動図書館車が安全に入り、貸出スペースが確保できること、⑤雨天の際に屋根のあるスペースで貸出作業ができること、⑥園児が借りた本について、園側が管理できること、⑦巡行日時間は、園と調整して決めるが、基本的には職員体制を考慮し、図書館の提案する日時に合うところを優先する。これに基づき、巡回案を作成した。1月から施設との交渉に入りたいと考えている。搭載が500冊で月1回の巡回を想定している。

【意見】

○安倍委員

今回の巡回案で、大きい就学前施設は回れるということか。

○図書館

はい。

○安倍委員

予備となっている3施設（メリー保育園、紫雲保育園、八幡保育所）はなぜ予備なのか。

○図書館

園の絵本の状況等も確認させていただいた中で、優先順位を付けている。

○安倍委員

家庭的保育の方が2・3人で寒空の中、座って本を読まれていた。この巡回施設には入らないが、家庭的保育のところにも案内してあげてほしい。

○図書館

他施設には行くことはできないので、近くのコミュニティセンターに巡回したときに来ていただくことになる。

○安倍委員

家庭的保育は人数も少ないし本の冊数も少ないので、入れ替えしてあげたい

と思うと、人数は少ないが先生方が月に1回数冊ずつ借りたい場合は、直接行かればよいのか。

○図書館

先生が図書館に来ていただく。図書館の複本はお渡しした。10～20冊は家庭的保育にも置いていただいていると思う。桐原保育所には行っていないが桐原コミュニティセンターまで本を持って行っている。

○安倍委員

幼児課を通じて伝えてもらっても良いと思う。

8. その他

○今後のスケジュール

令和5年1月18日（水）14時から 総合教育会議
25日（水）9時30分から 教育委員会定例会

9. 閉会

教育長が12月定例会の閉会を宣言